

私の留学体験記

広島県立福山誠之館高等学校 2年 平岡 新大（ひらおか あらた）
留学期間 令和5年12月9日（土）～12月23日（土）（15日間）
留学先 ①Oslo Handelsgymnasium 高校 ②Amalie Skram 高校
（ベルゲン・オスロ、ノルウェー）

<姉妹校との交流>

まず思ったのは「みんなめっちゃフレンドリーやん！！」ということです。初めて会ったメンバーでもみんな気さくに話してくれ、ジョークを言って笑わせてくれる人もいました。また、授業に関して言えば、オスロの学校では授業も3日間ほど受けたのですが、日本の学校よりも話し合いや意見を発表する機会が多いと感じました。日本の学校では基本的に先生が一方向的に生徒に教えてたまに先生が生徒を当てて質問するという授業形態が多いと思いますが、オスロの学校では生徒がパワーポイントを制作して授業内容をプレゼンしていたりして日本との違いを多く感じました。それによって受け身にならず自ら考えて意見を伝えるという習慣が身に付くのだろうと思いました。

<ホームステイ先での生活>

こちらでは基本的に英語での会話なので（ノルウェーの人同士では基本的にノルウェー語）、最初の方はとても緊張しましたが、ホストファミリーはみんなフレンドリーに接してくれ、色々と話題を振ってくれたので話しやすくて助かりました。また、この体験で外国語でのコミュニケーションについて気付いたことの中で最も大きなものは、「全部は聞き取れなくても大丈夫だ」ということです。単語や表情、シチュエーションによってなんとなく言っていることは理解でき、こちらが喋る側でも完璧な英語を喋らなくても、大抵は伝わったので英語でのコミュニケーションについて自信ができました。また、基本的に風呂はシャワーだけだったり、トイレの位置が少し高くて流し方が違ったり、食べ物が日本と全然違ったり、日照時間が（冬は）とても短くて朝起きても真っ暗だったり、日本と違う点がとても多く、真新しいものばかりでした。ホストファミリーとその友達、他の留学生とよくショッピングに行ったのですが、やはり物価は（特に食料品は）日本に比べてとても高いです。水500mlが日本円でだいたい500円くらいというように目を張る値段です。ただ、ここでしか買えないものや目新しいものにたくさん出会えるのでショッピングはとても楽しかったです。あとやはり寒かったです・・・！！

<今回の留学を終えて>

楽しかった！！！！というのが第一の感想です。この留学を通して違う景観、建築、トイレの流し方、学校、人柄に触れるというのはとても新鮮な体験で、一瞬一瞬が忘れられないものになりました。この留学では全く違う価値観に触れて自分をもう一度見つめ直そうと思っていたのですが、この経験を通して「自分が今後どのように生きたいか」という問いの答えに少しだけ近付けた気がします。大変なこともありましたが、自分にとって、とても大きなインスピレーションを得ることができただけでなく、何より楽しく、ノルウェーに訪問できて良かったと心から思いました。

